出光

平成 25 年 3 月 11 日

各　　位

会 社 名　出 光 興 産 株 式 会 社
代 表 者 名　代表取締役社長　中 野 和 久
（コード番号：5019　　東証第１部）
問 合 せ 先　経理部ＩＲ室長　橋 床 泰 治
（TEL　：　03　－　3213　－　9307）

第４次連結中期経営計画（2013～2015 年度）について

当社グループは、2013 年度から 2015 年度までの 3 年間を対象とする、「第４次連結中期経営計画」を策定しましたので、概要についてお知らせします。

第４次連結中期経営計画では、事業構造改革、世界のエネルギー需給構造変化への対応、グローバル化を推進し、飛躍の為の事業ポートフォリオの構築に向けて取り組みを進めます。

１．経営方針

当社グループは、「エネルギー確保と有効利用並びに高機能材のグローバル展開を通じて経済と環境の調和のある社会の発展に貢献する」ことを経営方針に掲げます。

この方針の下、「日本のエネルギーセキュリティとアジア諸国の経済発展への貢献」「出光独自の技術を活かした環境調和型社会への貢献」に努めていきます。

第４次連結中期経営計画を「事業構造改革のステージ」と位置付け、連結当期純利益 500 億円以上の安定した収益構造を構築し、さらに 2018 年度 1,000 億円の目標達成を目指して事業ポートフォリオを変革します。

２．第４次連結中期経営計画（2013～2015 年度）

(1) 概要

①基本戦略

基 盤 事 業　：　燃料油供給ショートポジション戦略による競争力ある事業展開
燃料油・基礎化学品事業の国内基盤強化、ベトナム・ニソン製油所をはじめとする海外事業の拡大

資 源 事 業　：　石油開発事業での開発拡大、石炭事業でのコスト削減を含む事業再構築
エネルギー需給構造の変化を捉えた、非在来型資源の獲得やガス事業参入の検討

高機能材事業　：　需要が拡大する分野での事業拡大やグローバル展開の推進、強化分野への経営資源の集中

②経営指標

営 業 利 益 ※ （利 益 構 成）	1,500 億円（2015 年度計画） （基盤事業　40%、資源事業　35%、高機能材事業　25%）
当 期 利 益	530 億円（同上）
投 資 総 額	4,500 億円（2013～2015 年度）

※持分法投資損益、受取配当金を含む

(2) 事業戦略

①基盤事業（燃料油・基礎化学品・再生可能エネルギー）

燃料油事業では、2014 年 3 月の徳山製油所/原油処理機能停止を含む、燃料油供給ショートポジション戦略による競争力ある事業展開、国内販売ネットワーク強化、3 製油所体制下での

安全操業・効率化の追求と他社アライアンスによる競争力強化、ベトナム・ニソン製油所の建設や海外燃料油事業展開により、国内・海外トータルでの事業拡大を図る。

基礎化学品事業では、誘導品まで含めたエチレン系サプライチェーンの最適化、ナフサを原料とする石油化学コンビナートの強みを生かし、エタンフィードエチレンとの差別化を図る芳香族の生産拡大等に取り組む。また、海外化学品事業の検討を進める。

再生可能エネルギー事業では、バイオマス発電・メガソーラー発電等の電力事業の拡大、地熱の新規案件開発、インドシナにおけるバイオ燃料の事業化を目指す。

②資源事業（石油開発・石炭・ウラン・ガス・非在来型資源）

石油開発事業では、2014年にクナル・Hノルド油田の生産を開始し、2015年度で4.4万B/Dの生産（2012年対比+1.9万B/D）を目指すとともに、探鉱活動を通じ埋蔵量拡大に取り組む。

石炭事業では、コスト削減、高品位炭の増産などの事業再構築を進める。またボガブライ鉱山を700万トン/年規模に拡張すること通じ、収益性を高める。

ウランについては、2013年度中にカナダシガーレイク鉱山での生産を見込む。

非在来型資源の獲得、幅広い分野でのガス事業の検討を進める。

③高機能材事業（機能材料・電子材料・アグリバイオ・潤滑油）

機能材料事業では、粘接着材・ＳＰＳ等の強化分野に経営資源を集中する。

電子材料事業では、需要拡大が期待される有機ELを中心に販売を拡大する。

アグリバイオ事業では、「安全・安心な食」「増大する食糧需要」に貢献する、ニーズ対応型の事業をグローバル展開する。

潤滑油事業では、環境対応型商品、地域のニーズに応える商品の開発・販売拡大を進めるとともに、ベトナムなどの海外拠点拡大によりグローバル展開を加速する。

(3)投資戦略

総投資額4,500億円

全体の75%（3,400億円）を戦略投資に配分し、戦略投資の80%を海外案件に充当する。

基盤事業	ベトナムニソン製油所、国内販売ネットワーク強化 海外燃料油事業、再生可能エネルギー
資源事業	クナル・Hノルド油田開発、高品位炭増産 カナダシガーレイク鉱山開発
高機能材事業	潤滑油海外拠点、機能材料、有機EL、アグリバイオ関連

(4)経営目標

単位：億円

	2012年度見通	2015年度計画
売上高	43,600	46,400
（基盤事業）	(715)	(640)
（資源事業）	(205)	(540)
（高機能材事業）	(120)	(360)
（共通）	(▲40)	(▲40)
営業利益※	1,000	1,500
当期利益	380	530
投下資本営業利益率	6.5%	8.6%
自己資本比率	22.8%	24.8%
ネットD/Eレシオ	1.3	1.2

※持分法投資損益、受取配当金を含む

添付資料：第４次連結中期経営計画（2013～2015年度）

見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社グループの業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

以上